

おこるにおそく

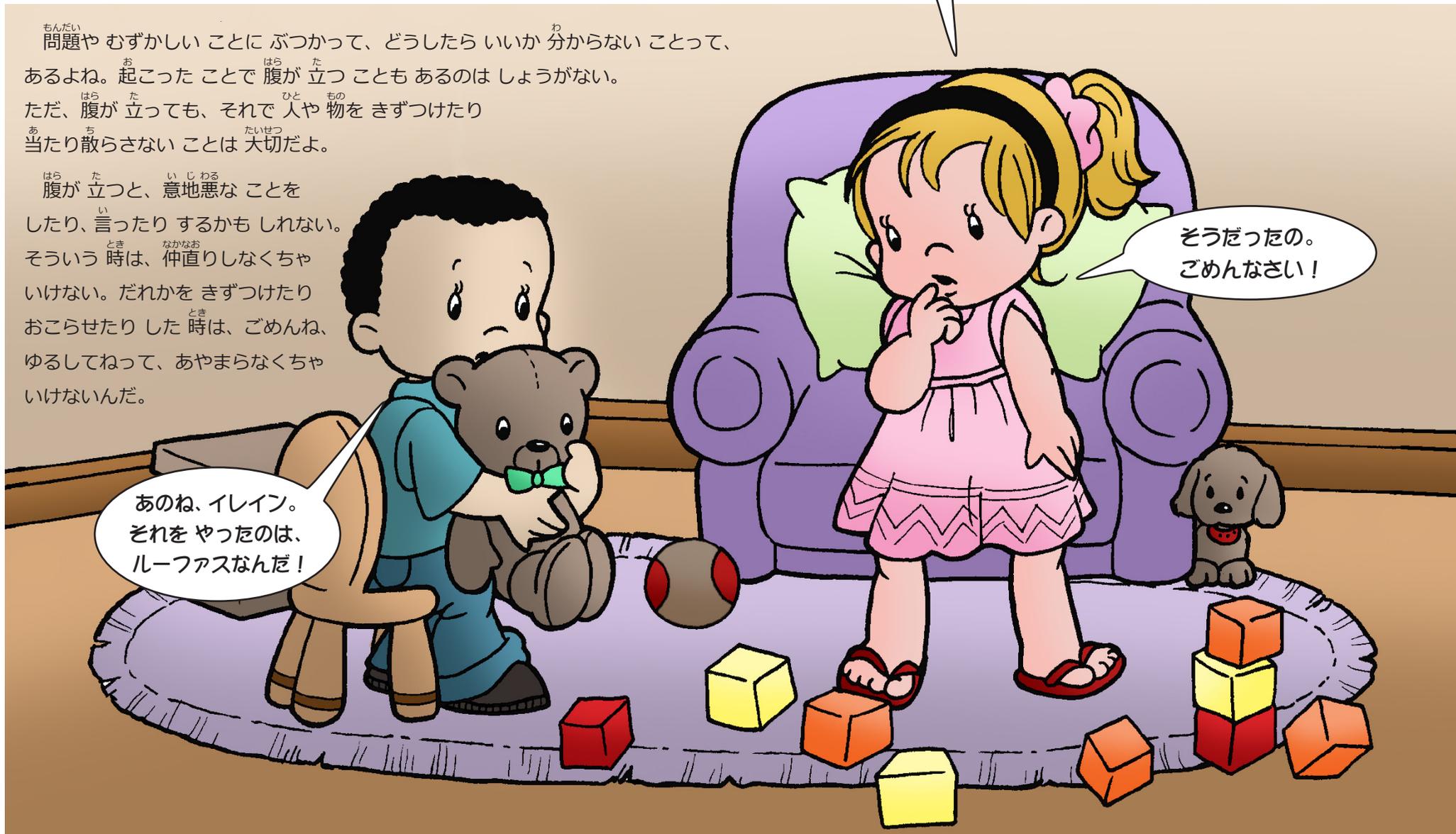
問題^{もんだい}やむずかしいことにぶつかって、どうしたらいいか^わ分からないことって、あるよね。起こった^{おこ}ことで腹^{はら}が立つ^たこともあるのはしょうがない。ただ、腹^{はら}が立っても、それで^{ひと}人や^{もの}物をきずつけたり^あ当たり^ち散らさないことは大切だよ。

腹^{はら}が立つと、意地悪^{いじわる}なことをしたり、言^いったりするかもしれない。そういう時^{とき}は、仲直^{なかなお}りしなくちゃいけない。だれかをきずつけたりおこらせたりした時^{とき}は、ごめんね、ゆるしてねって、あやまらなくちゃいけないんだ。

あのね、イレイフ。
それをやったのは、
ルーファスなんだ！

ジュリアン、
どうしてわたしのタワーを
たおしちゃったの？

そうだったの。
ごめんなさい！



腹が立った時は、まず、いったん止まって、その問題からはなれよう。そのほうが、いろいろなままでも腹立ちまぎれに意地悪なことを言ってしまうよりいいからね。

今度腹が立ったりいろいろなことが起こったら、「おこるにおそく（すぐにおこらないという意味）」という言葉を出してね。最初からおこったりしないこと。それは友情をそこなうだけだし、気分もふさぐからね。



ありがとう、ジョエル。
次のゲームまでには、もっと練習しておくよ。

アーロン、
空振りしたからって、気にしなくてもいいよ！ ただのゲームなんだし。次は勝てるかもしれないよ！

意見の食い違いや対立は、やさしさとがまん強さで解決しよう。
思いやりのある言葉を使えば、友情をもっと深めることができるよ。